

寄付金の使い道

いただいた寄付金は、さまざまな取り組みに活用されています

ファミリー・サポート・
センター事業



学習 I C T
整備事業



観光振興事業



福祉タクシー
助成事業



クラウドファンディング型ふるさと納税

ふるさと納税の制度を利用し、寄付金の使い道として具体的な事業を提示し、その事業に共感していただいた人から寄付を募集する仕組みです。令和5年度は、令和4年度に引き続き、「愛され猫育成プロジェクト 2023」を実施し、野良猫の不妊去勢手術費の補助を目的に寄付を募りました。

寄付件数 78 件 寄付額 1,439,000 円

現在、寄付を
募っています

今年度の取り組み『中学生の映画制作スクールプロジェクト』

次年度以降の市内中学生向けの映画制作スクールの事業費確保のため、寄付を募っています。中学生が主体となって作品を創り上げていくことで、創造力・表現力を養うとともに、将来の夢を持つきっかけとなります。市内在住の人でも寄付できますので、事業応援のためぜひご協力ください。寄付金のうち、2,000円を超える部分が、所得税・住民税から控除されます。（控除には一定の上限があります）



募集期限 11月30日（土）まで
寄付額 3,000円以上から受け付け
※1万円以上の寄付者には、今年度制作する映画作品のDVDを贈呈します。

目標金額 680万円

寄付サイトは
こちらから



ふるさと納税 for Good!

お盆に帰省されたご家族やご友人にぜひおすすめしてください！

※総務省の基準により、市内に住民票がある人の寄付には返礼品を送付していません。

①パソコン、スマートフォンでのお申し込み
QRコードからアクセスして、それぞれのサイトからお申し込みください。

②郵送でのお申し込み
財政経営課までご連絡ください。
寄付申込書と専用の郵便振替用紙を送付します。

▶申し込み・問い合わせ 財政経営課 ☎ 73-3010

寄付サイトのQRコード



▲ふるさと
チョイス



▲さとふる



▲楽天
ふるさと納税



▲ふるなび



▲まいふる



▲JRE MALL
ふるさと納税

あたたかいご支援をありがとうございます

令和5年度 ふるさと納税・ 企業版ふるさと納税のご報告



▲宝山湖ボールパーク

個人からの寄付は
9億8千万円超

個人が対象となる「ふるさと納税」は、令和5年度も引き続き多くのあたたかいご支援をいただきました。寄付件数は約3万9千件、総額は9億8千万円を超える寄付金が全国から寄せられました。

寄付をする際は、寄付金の使い道を選ぶことができます。

希望が多かったもの

- ①ふるさと教育、子育てに関する事業
- ②ふるさと応援事業（市長が必要と認める事業）
- ③ふるさとの自然環境保全に関する事業
- ④ふるさとの父母のための福祉に関する事業
- ⑤ふるさとのにぎわい創出に関する事業
- ⑥ふるさとのスポーツ・文化振興に関する事業

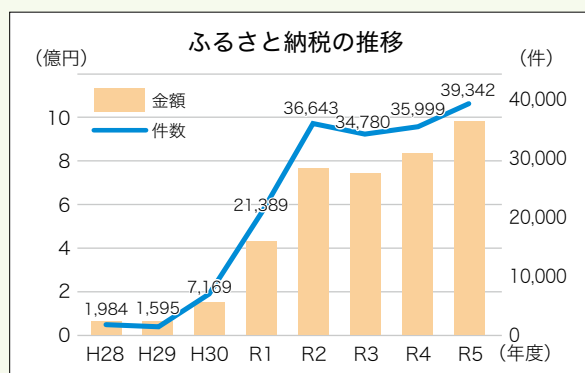
集まった寄付金は、それぞれの使い道に関わりのある事業に使われ、令和5年度は、50を超える事業に寄付金を活用しました。

人気の返礼品は
三豊市産フルーツ定期便！

新しい返礼品も随時追加

市の返礼品で人気が高いのは、フルーツやオリーブ牛肉を中心とした農産品。その中でも、いちご、桃、シャインマスカットなど、複数の果物を一度の寄付で申し込むことができる「フルーツ定期便」は、手軽さから不動の人気を誇る返礼品となっています。

また、市内の工場で製造されているティッシュペーパーやウエットティッシュなどの日用品もあり、季節を問わず、1年中選ばれる返礼品として人気を集めています。



寄付による企業のメリット

- ①SDGsの達成など、社会貢献に取り組むことをPRできる
- ②法人関係税額が最大9割軽減になる
- ③三豊市との新たなパートナーシップが構築できる

自治体を実施する地方創生の取り組みに対し、市外に本社のある法人が寄付をした場合、法人関係税から税額控除される制度が「企業版ふるさと納税」です。企業にとっては、社会貢献活動に取り組んでいることでイメージアップにもつながるとして、近年注目が集まっています。

法人からの寄付は
1億1千万円超